

BeCAT

Built Environment
Center with
Art & Technology

Design Lecture

九州大学伊都キャンパスイーストゾーン1号館 A-215 (CLS)

※会場は変更になる場合があります

参加
申込

オンライン参加のみとさせていただきます。参加希望者は右から希望する講演日のQRコードを読み取り、peatixよりご応募ください。申込完了後に配信URLを送付します。(各講演定員80名)



8/2



8/3



8/5

8/2 Fri.
13:00-15:00

谷口 晋平

株式会社 博報堂

「AIは建築を変えるか
／ 建築はAIを変えるか」



2008年横浜国立大学大学院/建築都市スクールY-GSA 修了。同年、(株)博報堂入社。コーポレート部門を経て、ストラテジックプランナーとして幅広い領域の業務に従事。並行して、プロダクト開発に特化したチームmonomを共同で立ち上げ、IoT型プロダクトの開発および自社事業展開を行う。2019年より新設された「ミライの事業室」にて自社の新規事業開発、2023年より博報堂DYメディアパートナーズに出向し、エンタテインメント/コンテンツIP領域における生成AIを活用した新規事業開発に取り組む。2024年6月より一般社団法人人工知能学会理事。

8/3 Sat.
11:00-12:30

Thorsten Schuetze

Professor of SungKyunKwan University (Korea)

「Sustainable and
resilient urban development」



Professor of Architectural Design at the Department of Architecture & Global Smart City, College of Engineering, SungKyunKwan University (SKKU) in Korea. He studied architecture in Hamburg (Germany) and received his Ph.D. at the Leibniz University in Hanover (Germany). He is Green Globe accredited to audit businesses and organizations in compliance with the Green Globe Standard for Sustainable Tourism.

8/5 Mon.
13:00-15:00

門脇 耕三

明治大学 理工学部 建築学科 教授
アソシエイツ株式会社・一級建築士事務所 パートナー

「Architecture for
Miscellaneousness」



2000年東京都立大学卒業後、2001年同大学大学院修士課程修了。首都大学東京 助教などを経て、2012年に明治大学に着任。同年アソシエイツ設立、パートナー。現在、明治大学出版会 編集委員長、東京藝術大学 非常勤講師を兼務。第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展では日本館のキュレーターを務めた。専門は建築構法、構法計画、建築設計。著書に『ふるまいの連鎖：エレメントの軌跡』(TOTO出版、2020)、建築作品に『門脇邸』(2018)、受賞に日本建築学会作品選奨(2020)など。

©Sara-Sera

Harmony in Progress:

Rethinking
Kyushu University's Ito Campus
for a Unified Community

SUSTAINABLE DESIGN CAMP 2024

8/1 Thu. ————— 8/9 Fri.

サステナブルデザインキャンプは修士課程の授業です。授業の一環として、BeCATデザインレクチャーを3講演開催します。本レクチャーはどなたでも聴講可能です。

BeCAT

九州大学発
「環境」をテーマにした
建築研究教育センター

BeCATとは、重松象平、末廣香織、末光弘和、吉良森子、百枝優の5人の建築家教員が、エンジニア系教員と組んで行うスタジオ型設計教育です。九州を舞台に、環境の視点から新しい都市・建築のあり方を発信していきます。



WEBサイト <https://becat.kyushu-u.ac.jp>
BeCAT事務局 becat.office@arch.kyushu-u.ac.jp



KYUSHU
UNIVERSITY